

水土里ネット滋賀News



豊かで美しい
滋賀の農業・農村を次世代へ！



更新された揚水機
(彦根市三津屋土地改良区)



ニゴロブナの仔魚放流
(愛西土地改良区)



改修された頭首工
(姉川沿岸地区)



田んぼでの生き物調査(びわこ揚水土地改良区)
21世紀土地改良区創造運動

CONTENTS

- | | | | |
|---------------------------|---------|--------------------------|------|
| ■ご挨拶 | p.1 | ■『滋賀県大区画化等推進協議会』を設立・ | |
| ■令和7年度 第68回通常総会 | p.2 | 業務委託の活用について | p.8 |
| ■令和8年度 事業計画 | p.3~p.4 | ■水土里ネットインタビュー | |
| ■令和7年度 総会決議文 | p.5 | 土地改良区女性理事リレーインタビュー | p.9 |
| ■令和7年度 土地改良事業功労者表彰 | p.6 | ■フレッシュな新任職員(1年目)の紹介・ | |
| ■『政策提案』『要望活動』 | | 『水土里ネット相談』を実施しています | p.10 |
| ~地域の実情・ニーズを強く訴えました~ | p.7 | | |

令和8年7月
滋賀県土地改良事業団体連合会

ご挨拶

滋賀県土地改良事業団体連合会(水土里ネット滋賀)

会長 家森 茂樹

本格的な夏を迎え暑い時期となりましたが、会員の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、皆様には、水土里ネット滋賀の運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、本県の農業・農村は、人口減少や農業従事者の高齢化に加え、土地改良区では人件費・資材費の高騰、エネルギー価格の高止まりなどにより維持管理コストが増大し、厳しい運営が続いております。

こうした中、令和8年度の農業農村整備関係予算は、国が補正を含め6,942億円、県においても124億円と、昨年度を大きく上回る規模を確保していただきました。

特に近年は、農業水利施設の維持管理に対する支援制度の拡充や、「農村まると保全対策」の予算増額、本県の地形を生かした大区画化の推進など、前向きな動きが続いております。

また、皆様からご要望の高かった揚水ポンプ等の電力料金の補助も、6月より高騰分が交付されることとなりました。

これらは、進藤議員をはじめ本県選出の国会議員の皆様にご視察いただき、粘り強く要望を重ねてきた成果であり、深く感謝申し上げます。

とはいえ、農地の大区画化や中山間地域対策など農業構造転換の着実な推進、老朽化した農業水利施設の更新、さらには自然災害リスクに備えた国土強靱化対策など、取り組むべき課題は山積しております。これらを前進させるためには、当初予算を含め、さらなる予算の拡大と制度の充実が不可欠です。

連合会といたしましても、地域の実情を国や県に確実に届け、国会議員・県会議員の皆様と力を合わせながら、課題解決に全力で取り組んでまいります。皆様には、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、本会に対して今まで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和8年7月

滋賀県土地改良事業団体連合会 第68回通常総会

令和8年3月19日(木)、当会3階大研修室において、滋賀県農政水産部次長 岸田 英嗣 様のご臨席を賜り、第68回通常総会を開催いたしました。

・会員総数	136名	内訳	本人出席	50名
・出席会員の数	118名		委任状	68名
			欠席	18名

■議 事	・第1号議案	令和6年度事業報告の承認について
	・第2号議案	令和6年度収支決算及び財産目録の承認について
	・第3号議案	令和7年度収支補正予算の理事会専決処分の承認について
	・第4号議案	滋賀県土地改良事業団体連合会定款の改正について
	・第5号議案	令和8年度事業計画(案)について
	・第6号議案	令和8年度収支予算(案)について
	・第7号議案	令和8年度賦課金徴収方法及び期日について
	・第8号議案	令和8年度役員報酬について
	・第9号議案	令和8年度一時借入金の限度額及び借入方法について
	・第10号議案	令和8年度歳計現金の預入先について
	・第11号議案	役員の補充選任について

議事進行にあたり、安土町城南土地改良区理事長 木瀬 吉蔵 様が議長に選任され、上記の案件について審議いただき全ての議決承認を得ました。



開会挨拶 家森会長



祝辞 岸田農政水産部次長



議事進行 木瀬理事長

滋賀県農業農村整備事業推進協議会 令和7年度総会

令和8年3月19日(木)、当会3階大研修室において、令和7年度総会を開催いたしました。

・会員総数	103名	内訳	本人出席	41名
・出席会員の数	88名		委任状	47名
			欠席	15名

■議 事	・議第1号	令和6年度事業報告の承認について
	・議第2号	令和6年度収支決算の承認について
	・議第3号	令和7年度収支予算の補正について
	・議第4号	令和8年度事業計画(案)について
	・議第5号	令和8年度収支予算(案)について
	・議第6号	令和8年度会費の額及び徴収方法について

上記の案件について審議いただき全ての議決承認を得ました。

令和8年度 滋賀県土地改良事業団体連合会事業計画

1. 会員の行う農業農村整備事業に関する技術的な指導、その他の支援

- (1) 土地改良事業の工事(工事实施のために必要な調査・計画・設計・積算、履行監督等)の指導及び受託
- (2) 換地設計、換地計画樹立、確定測量、換地処分事務の指導及び受託
- (3) 土地改良施設維持管理適正化事業の実施、管理に関する指導、支援及び受託
- (4) 土地改良区の設立事務及び運営に関する事務指導
- (5) 工事積算システムに関する指導及び受託
- (6) 農業集落排水事業の支援及び受託
- (7) 災害復旧事業の指導及び支援
- (8) 農道台帳作成管理業務の実施
- (9) 農業水利施設の省エネルギー化推進に向けた支援
- (10) 「水土里ビジョン」の策定に関する支援及び受託
- (11) 21世紀土地改良区創造運動への支援
- (12) 外部監査(指導監査)への支援及び受託
- (13) その他、会員のために必要な業務受託

2. 農業農村整備に関する教育及び情報の提供

- (1) 農業農村整備の推進に係る講習会、研修会、説明会等の開催
- (2) 「おうみ水土里ネット女性の会」への支援をはじめ男女共同参画の推進に係る講習会、研修会、意見交換会の開催
- (3) 農業農村整備に関する広報活動及びイベント等の開催
- (4) 農業農村整備に関する図書斡旋頒布及び啓発資料の配付
- (5) 会員その他一般に対する広報活動

3. 農業農村整備事業に関する調査及び研究

- (1) 農業農村整備事業の計画実施に係る調査、研究
- (2) 国、県及び全国水土里ネットから委託される事項の調査、研究
- (3) 農業農村整備事業に係る法令及び諸制度改正に関する調査、研究

4. 国又は県の行う農業農村整備事業に対する協力

5. 農業水利施設アセットマネジメントの推進

- (1) 予防保全対策等の技術支援
- (2) 機能保全計画や事業計画策定の受託

6. ため池の適切な管理及び保全による防災体制の構築・強化

- (1) ため池のハザードマップ作成、耐震診断、事業計画策定の受託
- (2) ため池の点検、パトロールの受託
- (3) ため池に関する技術的相談窓口の設置による市町、管理者への支援
- (4) その他防災体制の構築に係る支援及び受託





7. 農地・農業水利施設管理システムの推進

- (1) 農地や農業水利施設に関する情報の収集、整備及び活用
- (2) 地図・属性情報のデータベース化の推進と利活用
- (3) 地図情報の整備とシステムの利活用

8. 世代をつなぐ農村まると保全向上対策等の推進

- (1) 推進協議会運営業務の受託
- (2) 活動組織への支援
- (3) 市町からの事務受託
- (4) 活動組織の広域化に関する支援、広域組織の事務受託
- (5) 事業の普及推進活動

9. 干拓地域の持続的な農業につながる貢献

- (1) 干拓協議会への参画
- (2) 干拓農地、農業用施設の保全対策に係る調査・研究及び受託

10. 土地改良区の運営基盤強化に向けた支援

- (1) 土地改良区の統合整備など機能強化に向けた支援
- (2) 土地改良施設の診断・管理指導及び土地改良区の経営診断・改善指導
- (3) 換地業務に関する支援及び指導
- (4) 所有者不明農地等の解消に向けた財産管理制度等の活用に関する指導
- (5) 研修・人材育成(役職員の資質向上研修等)

11. 農村環境保全に関する業務

- (1) 世界農業遺産の主要な取組である魚のゆりかご水田の推進及び情報発信
- (2) 琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語推進協議会の運営

12. 農業農村整備事業の農家負担金軽減対策

13. その他本会の目的を達成するために必要な事業

- (1) 農業農村整備事業の予算及び採択等に関する政策提案活動
- (2) 農業農村整備事業新規地区の啓発及び指導
- (3) 琵琶湖取水制限発令(渇水)時の連絡調整
- (4) 水土里ネット滋賀の各支部運営指導
- (5) 農業農村整備事業功労者及び優良団体の表彰
- (6) 農業関係団体等との諸活動に係る連携強化
- (7) 農業農村整備事業推進協議会活動
- (8) 土地改良施設損害賠償保険等への加入促進と啓発
- (9) 近畿水土里ネット連合協議会等との連携
- (10) 滋賀県大区画化等推進協議会の運営
- (11) その他本会業務に必要な事業

総 会 決 議 文

琵琶湖と共生する本県の農業・農村は、食料供給のみならず県土の保全等の多面的な機能を有し、我々に多くの恵沢をもたらしている。一方、人口減少や農業従事者の高齢化などにより農業の後継者確保や、それを支える農地および農業用水の管理が困難になるなど厳しい状況下に置かれている。とりわけ、災害ともいえる猛暑と少雨、人件費や資材費、エネルギー価格の高止まりなどの物価高により維持管理コストが増大する中、公共的、公益的な役割を担う土地改良区の運営に大きなダメージを与えている。

また本県では、スマート農業の導入など農業競争力強化に向けた農地の大区画化等の農地整備に大きな期待が寄せられているとともに、老朽化が進む農業水利施設の突発事故対策や計画的な保全更新対策、自然災害リスクに備えた、ため池や干拓施設等の防災・減災対策が喫緊の課題となっている。

こうした状況を踏まえ、昨年4月に「食料・農業・農村基本計画」が策定されたところであるが、「食料安全保障の強化」、「農業の持続的な発展」および「多面的機能の発揮」を実現するためには、農業生産基盤を適切に保全するとともに、地域ニーズに応える農業農村整備事業予算を拡大し、農業の構造転換を推し進めることが重要である。

我々水土里ネットは、培ってきた技術、経験など持てる能力を最大限に発揮すべく、男女共同参画を推進しつつ、一致団結して次の事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

記

- 一 農業の生産性向上に資する農地の大区画化や地震・豪雨対策など地域農業を未来に引き継ぐために必要な農業農村整備事業予算を拡大すること
- 一 特に、農業構造転換集中対策期間において、構造改革の前提となるハード整備の実施に係る経費、および短期間で集中的な更新工事が必要となるNTT専用回線等の廃止に要する経費については必要な予算を確保すること
- 一 電気代の高止まりなど、自然的、社会的、経済的な情勢が厳しさを増す中、農業水利施設を保全するための維持管理に対する予算の拡大や、土地改良区の運営基盤強化に対する支援を推進すること
- 一 施設の老朽化対策や防災減災対策に機動的に対応できる県単独小規模土地改良事業の予算を拡大すること
- 一 防災・減災、国土強靱化対策を迅速かつ着実に推進するため、機能診断や実施計画策定をはじめとした地域ニーズに応える定額助成の十分な予算を確保すること
- 一 「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」や「中山間地域等直接支払交付金」にかかる安定的な財源の確保を図ること

令和8年3月19日

滋賀県土地改良事業団体連合会 第68回通常総会

令和7年度 土地改良事業功労者表彰

土地改良事業功労者表彰の受賞、誠におめでとうございます。

今日までの地域農業の発展や農村の振興に対するご尽力に対しまして、心より敬意を表しますとともに、これからも変わらぬご活躍、また、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

1. 滋賀県土地改良事業団体連合会会長表彰

【敬称略】

個人表彰			
所属支部	氏名	所属	役職
東近江	小森 重剛	日野川流域土地改良区	常任理事
	居永 栄治郎	日野川流域土地改良区	常任理事
	木内 勉	水荃干拓土地改良区	代表監事
	林 和幸	愛知川沿岸土地改良区	会計課長
湖東	杉本 隆司	愛知川土地改良区	理事
	青木 克司	愛知川土地改良区	理事
	前川 信行	秦荘土地改良区	理事
高島	桂田 孝司	今津町西部土地改良区	理事長
	竹谷 了	マキノ町土地改良区	副理事長



土地改良事業功労者表彰式

2. 全国土地改良功労者表彰

個人表彰			
所属支部	氏名	所属	役職
湖南	津田 増夫	法竜川沿岸土地改良区	副理事長
	北野 進	守山南部土地改良区	総括監事
東近江	水野 郁郎	水荃干拓土地改良区	監事
湖東	村西 作雄	秦荘土地改良区	副理事長
湖北	須戸 秀起	天の川沿岸土地改良区	事務局長



『政策提案』『要望活動』 ～地域の実情・ニーズを強く訴えました～

1「滋賀県選出国會議員との意見交換会」を開催(県選出国會議員等)

5月16日(土)、小寺裕雄衆議院議員をはじめとする県選出国會議員の皆様に対し、滋賀県における農業農村整備の推進に向け、地域課題への対応や予算拡大等を要望。また、近畿農政局や県幹部からは農業農村整備事業の推進方針や関連施策について説明があり、今後の事業展開や予算動向などに関する情報共有が図られた。



意見交換をする関係者



議員連盟の井狩事務局長から要望説明



小寺衆議院議員から国政報告

2「農業農村整備事業の推進に向けた予算確保や支援の充実を」(農林水産省、財務省)

6月2日(火)、農林水産省 渡邊毅農林水産事務次官、松本平農村振興局長、青山健治農村振興局次長、財務省主計局 宮下賢章主計官に対し、主に以下の3項目について要望した。

- ①農業構造転換集中対策や防災・減災国土強靱化対策等の事業推進に必要な当初予算枠の拡大
- ②担い手への農地集積・集約化を進めるための大区画化等加速化支援事業の推進
- ③食料安全保障を支える土地改良施設の維持管理に対する支援の充実



宮下主計官(左)へ要望内容説明



渡邊事務次官(左から3人目)
へ要望書手交



松本局長(中央)へ要望内容説明

3「農を守り、地方を創る予算の確保に向けて農業農村整備の集い」が開催

6月15日(月)、砂防会館別館シェーンパッハ・サボー(東京都)にて、農を守り、地方を創る予算の確保に向けて「農業農村整備の集い」が開催され、全国各地より農業農村整備事業関係者や国會議員など総勢1300名が集結。

式典は全国土地改良事業団体連合会 二階会長からの挨拶に始まり、鈴木農林水産大臣、鈴木自民党幹事長、進藤会長会議顧問などからの祝辞のあと、要請文が採択された。閉会後には要請実現に向け、滋賀県選出の衆参両議院議員へ要請活動を実施した。



二階全土連会長の挨拶



進藤参議院議員からの祝辞



1000人を超える関係者が参集

『滋賀県大区画化等推進協議会』を設立

令和7年4月に策定されました「食料・農業・農村基本計画」で、令和7年度からの5年間で、農業の構造転換を集中的に進めることとされており、「地域計画に基づく担い手への農地の集積・集約」や「農地の区画拡大」等が重要な柱として位置付けられています。これらを具体的に進める施策として、法人等の農業者が自ら行う畦畔除去や暗渠排水といった簡易な整備を支援する「大区画化等加速化支援事業」が創設されました。

本県においても本事業を積極的に活用すべく、令和8年3月16日に、滋賀県、各市町、稲作経営者会議、農林漁業担い手育成基金、本会といった関係者出席のもと、「滋賀県大区画化等推進協議会設立総会」を開催しました。総会では、協議会の規約や事業計画などについて審議され、会長には本会の家森会長を選任し、事務局を本会事務所内に設置しました。

協議会では、「事業地区の審査および採択」「交付事務」「国への申請及び報告」「技術的支援及び指導」「情報収集及び情報提供」などの業務を行います。

本事業は農業構造転換集中対策期間である令和11年度までの時限措置ですが、関係機関の緊密な連携のもと、県内の農用地の大区画化等を促進し、県内における農業の生産性向上を図ってまいります。

簡易整備による農地の大区画化



水 土 里 ネット 滋 賀 に お 任 せ く だ さ い

工事(災害含む)発注のための 設計・積算、施工管理などの業務もお任せください

令和4年4月1日に施行された改正土地改良法では、土地改良事業団体連合会の行うことのできる事業に「会員からの委託を受けて行う土地改良事業の工事」が追加されました。

本会においても、令和5年1月15日に「発注者支援機関」の認定を受け、防災、減災対策や農業基盤の整備等を円滑に行うため、会員である市町、土地改良区等から委託を受け、土地改良事業の工事(工事施工のために必要な調査・計画・設計・積算、施工管理等)に取り組んでいます。積極的な活用をお願いします。



「発注者支援機関」の認定を受けています。



農業集落排水施設
堆積汚泥厚測定

刃金土盛土工出来高確認



水土里ネットインタビュー 土地改良区女性理事リレーインタビュー

土地改良区における男女共同参画として女性理事の登用が推進されており、令和11年度までに土地改良区（連合含む）の理事に占める女性の割合を10%以上にすることが目標に掲げられています。当誌では、県内土地改良区の女性理事のインタビューを連載します。



左から森嶋専務・加納理事・竹山理事・山中理事

理事に就任された経緯

（加納氏）日野町から女性理事就任のお話を頂いた際は自分に務まるか不安で、一度は、お断りしましたが専務理事様が直接来てくださり、お話を伺う中で挑戦してみようと思い就任を引き受けることにしました。

（山中氏）専務理事である、森嶋さんに声をかけていただきました。

（竹山氏）夫が農業委員であったことでお声をかけていただいたのだと思います。大役だとお断りしたのですが、事務局の方に何度も足を運んでいただきお受けすることになりました。

引き受けた際に不安はなかったか

（加納氏）土地改良について何も知らず自分に何ができるのか、また4年間務められるか不安でした。しかし専務理事様の励ましもあり、会議や行事に参加する中で徐々に流れを理解出来るようになりました。

（山中氏）まだ農業の経験も浅く、土地改良の知識も全然なかったので不安しかなかったです。しかし、逆にいろんな情報を教えていただけるチャンスだとも思いました。

（竹山氏）不安しかなかったです。理事の仕事が何であるかもわからない者でしたので、こんな自分に務まるのか、とても不安でした。



（軽トラックでの現場移動）

理事に就任されて思うこと・感じること

（加納氏）理事に就任して土地改良の役割や関係者の皆様のご苦勞を知ることができました。昨年の雨不足による電気代高騰の際には節水対策だけでなく、県や国へ要望に行かれるなど地域の為に尽力されていることを学びました。



（田植え作業の様子）

（山中氏）長く理事として就任されている方々が理事会で発言されている姿をみて、私ももっと理解を深めて積極的に貢献していきたいと思いました。

（竹山氏）今まで何となく使っていた水がどれほど先人の方々の尽力と、今尚管理してくださる方々のおかげで我々の田畑に届いているのかを知ることができました。そして、この先この田畑を守ってくれる人たちのために自分も力を尽くさなければならないと感じました。

今後の意気込み

（加納氏）これからも土地改良について理解を深め、地域や農業を支える活動に、微力ではありますが貢献したいと思います。

（山中氏）先人の方々が築きあげてこられた農業基盤や地域の財産を守り、次の世代へつないでいけるよう、地域農業の発展に努めていきたいと考えています。

（竹山氏）今後私たちの後にも女性理事が続いてくださるよう、女性理事の存在を知ってもらう活動ができればと思います。

これからも女性理事に就任しようと考えている方へメッセージ

(加納氏) 全国の女性理事さんのお話をきくと「すごいな」と、その活動や考え方に感心することが沢山あります。意見交換を通して視野が広がり新しい自分に出会えるのではないかと思います。

(山中氏) 私自身、理事という役職に対して不安や戸惑いもありましたが、実際に関わる中で地域農業や土地改良事業の大切さを改めて実感しています。また、多くの方との出会いや学びを通じて、自分自身の視野も広がりました。女性ならではの視点や日頃の経験は、これからの土地改良区の運営にとって大きな力になると思います。難しく考えすぎず、一歩踏み出してみてください。

(竹山氏) 理事として意見があれば発言する場もありますし、わからないことは聞いてよいと言ってくれるので助かります。今は男性がほとんどですが、みなさん心やす

く接してくださるし、何より一緒に女性理事と仲良くなれて仕事のこと、家のこと、子どものこと等話ができ楽しいです。



(梨の摘果作業)

女性理事が入れたことによる変化や期待されていることをお聞かせください。

(森嶋氏) 皆さんに理事会に入って頂きまして和やかな雰囲気になりました。それぞれ農業も幅広く経営されていますので、新たな感性や多様な意見を出して頂き、土地改良区の活性化につなげて頂けるように期待しています。

フレッシュな新任職員(1年目)の紹介

総務課

主事 **宇野 千晴**

◆本会に就職されたきっかけは

祖父、祖母の作るお米を食べて育ったこともあり、地元滋賀の農業に貢献したいとの思いがありました。

また会計関連の資格を活かしたいという思いもあり、志望いたしました。

◆現在の担当業務

労務管理関係、賦課金関係業務、入札業務等を担当しております。

滋賀県世代をつなぐ農村保全推進協議会の会計担当もさせていただいております。

◆今後の抱負は

転職一年目で毎日新しいことの連続です。不慣れではございますが、一日も早く皆様のお役に立てるよう精進していきたいと思ひます。また、労務関係、会計関係の勉強も進めていきたいと思ひます。



『水土里ネット相談』を実施しています

- 【開催日】 毎月第2水曜日(8月は第3水曜日)
(弁護士相談は、別途日程を調整した上で決定します。)
- 【相談方法】 内容により、弁護士・税理士への相談可(要日程調整)
- 【相談場所】 滋賀県土地改良事業団体連合会
- 【相談時間】 1時間程度
- 【申込方法】 申込書をメール、FAXまたは郵送して下さい
- 【申込期限】 相談希望日の前月の末日



相談無料

令和7年度の相談件数 総件数: 25件(当会職員による応対:22件 弁護士相談:3件)



水土里ネット滋賀

(滋賀県土地改良事業団体連合会)

〒521-1224 滋賀県東近江市林町601番地

-
- 代表TEL 0748-42-4806
 - FAX 0748-42-5574
 - ホームページ <https://www.midorinet-shiga.com>
-

農村まると保全

サポートセンター 0749-59-3636

(長浜事務所) support-center@midorinet-shiga.com

滋賀県土地改良事業団体連合会
ホームページ

